

2022年度

卒業時アンケート 調査結果



調査概要

調査目的

大学および各学部の自己点検・評価活動の一環として、卒業時の学生の率直な意見に基づき教育 活動および学生支援体制の検証を行う

調査設計

愛知淑徳大学 2022年度4年生

調査手法 アンケート用紙記入式 (選択式・自由記述)

調査主体 愛知淑徳大学 FD及び自己点検・評価委員会

調査期間 2022年12月1日~2023年1月31日

サンプル数 1777件

回収率 84.3%

備考 無記名にて実施



質問1. 学部

	回答者数	対象者数	回答率	0	50	100	150	200	250	300	350
文学部	279	313	89.1%							279	'
人間情報学部	180	213	84.5%					180			
心理学部	169	195	86.7%					169			
創造表現学部	240	332	72.3%						240		
健康医療科学部	298	309	96.4%							298	
福祉貢献学部	119	124	96.0%				119				
交流文化学部	254	303	83.8%						254	4	
ビジネス学部	186	249	74.7%					186			
グローバル・コミュニケーション学部	52	69	75.4%		52						
合計	1777	2107	84.3%								

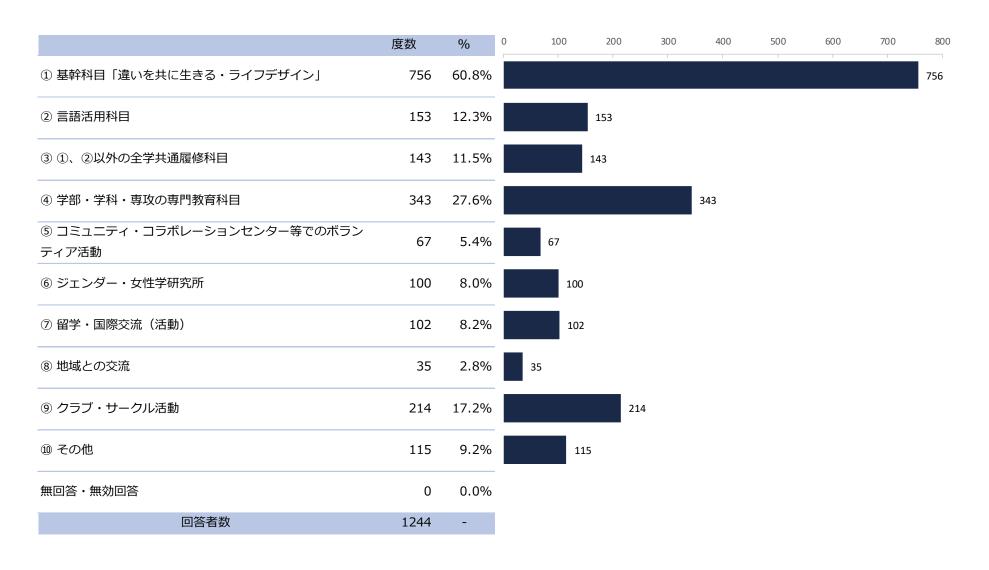


質問3.大学生活において、大学の理念「違いを共に生きる」の意味・意義を自ら考え、実感する機会がありましたか。

	度数	%	0	200	400	600	800	1000	1200	1400
① 実感する機会があった	1244	70.0%		1	,	,		1	1	1244
② 実感する機会はなかった	500	28.1%				500				
無回答・無効回答	33	1.9%	3	3						
合計	1777	100.0%								



質問4. 質問3で「① 実感する機会があった」と答えた人におたずねします。 実感する機会をあなたに与えたのは次のうちどれですか。 (複数選択可)





質問6.以下の9項目の内容について、入学時と比べてどのように変化しましたか。それぞれについて、⑤~①から1つずつ選んで○をつけてください。

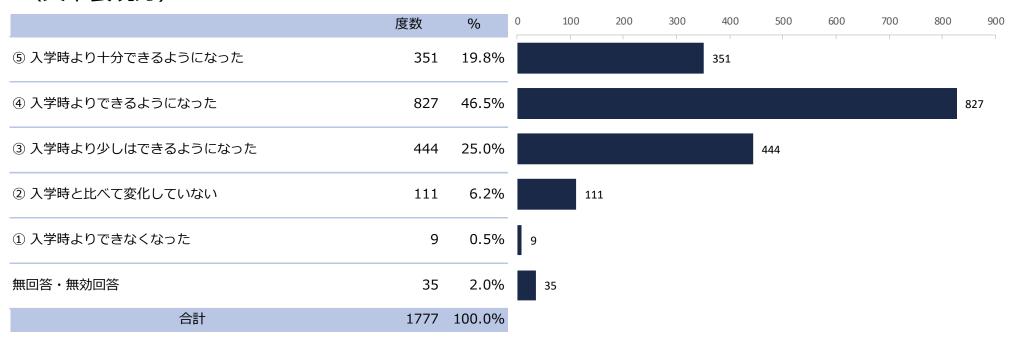
(1) 人と話し合う際に、相手の考えを理解したり、自分の考えをしっかりと伝えたりすること (コミュニケーションスキル)

	度数	%	0	100	200	300	400	500	600	700	800
⑤ 入学時より十分できるようになった	543	30.6%							543		
④ 入学時よりできるようになった	760	42.8%									760
③ 入学時より少しはできるようになった	341	19.2%					341				
② 入学時と比べて変化していない	88	5.0%		88							
① 入学時よりできなくなった	12	0.7%	12								
無回答・無効回答	33	1.9%	33								
合計	1777	100.0%									





(2) 文章で自分の意見をわかりやすく伝えること (文章表現力)



平均値 3.80 標準偏差 0.85



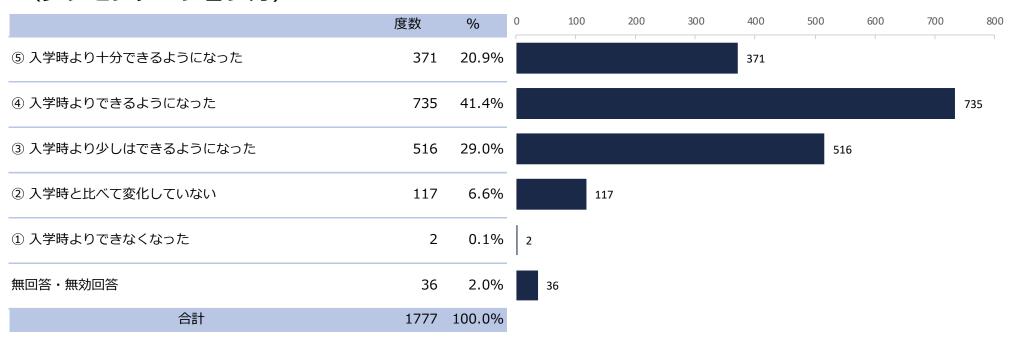
(3) 英語やその他の外国語を使って、会話や読み書きをすること (外国語活用能力)

	度数	%	0	100	200	300	400	500	600	700
⑤ 入学時より十分できるようになった	171	9.6%			171					
④ 入学時よりできるようになった	262	14.7%				262				
③ 入学時より少しはできるようになった	409	23.0%					409			
② 入学時と比べて変化していない	648	36.5%								648
① 入学時よりできなくなった	252	14.2%				252				
無回答・無効回答	35	2.0%		35						
合計	1777	100.0%								

平均値 2.69 標準偏差 1.18



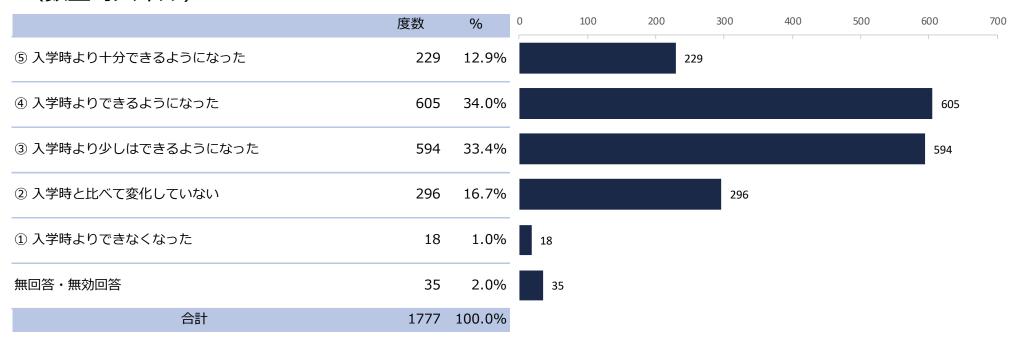
(4) 聴衆にわかりやすいように、資料や発表方法を工夫してプレゼンテーションを行うこと (プレゼンテーションカ)



平均値 3.78 標準偏差 0.86



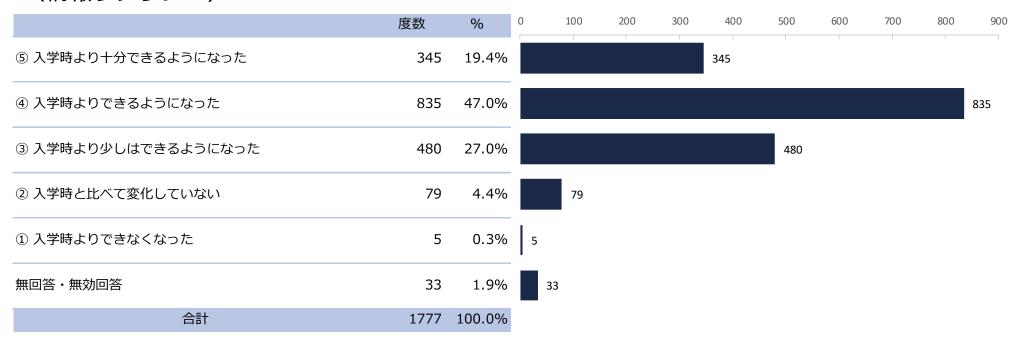
(5) 数値や統計を利用して、自然や社会的なことがらを分析したり、理解したりすること (数量的スキル)



平均値 3.42 標準偏差 0.95



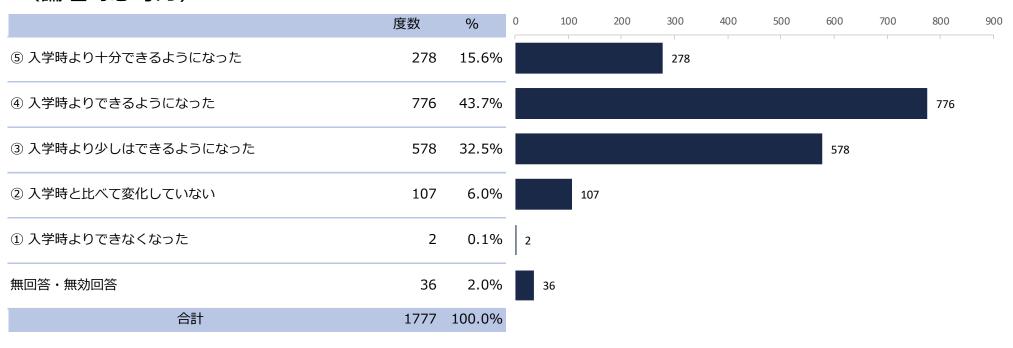
(6) 様々な情報を適切に収集した上で、効果的に活用すること (情報リテラシー)



平均値 3.82 標準偏差 0.81



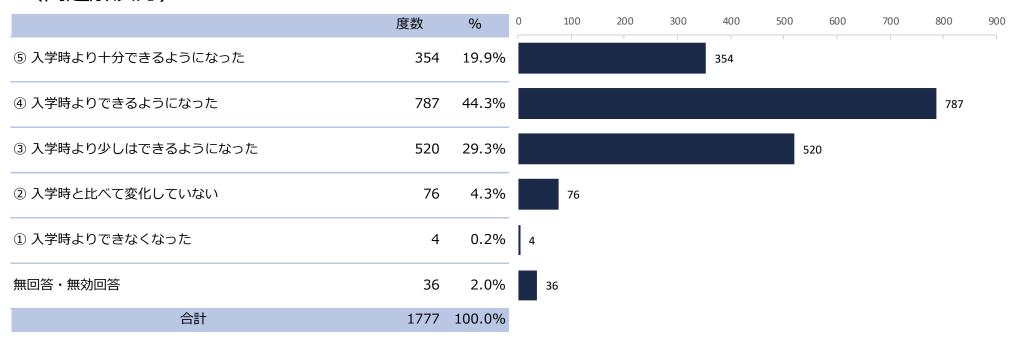
(7) 情報や知識を様々な観点から検討し、それを論理的に分析したり説明したりすること (論理的思考力)



平均値 3.70 標準偏差 0.81



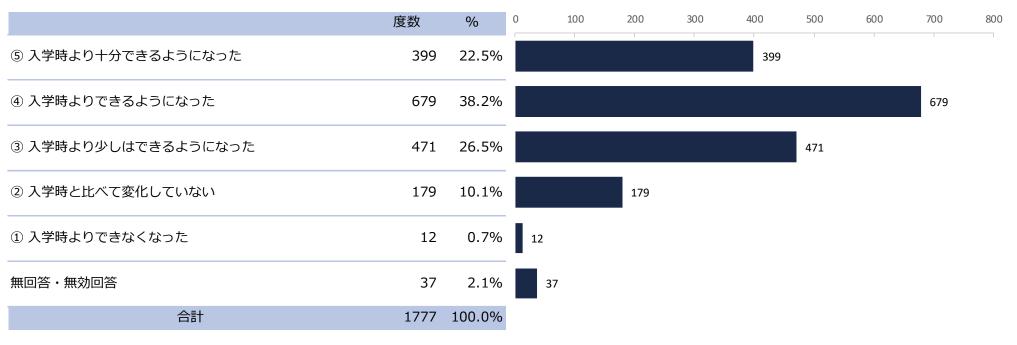
(8) 問題を自ら発見し、それを解決するために、必要な情報を集めたり分析したりすること (問題解決力)



平均値 3.81 標準偏差 0.81



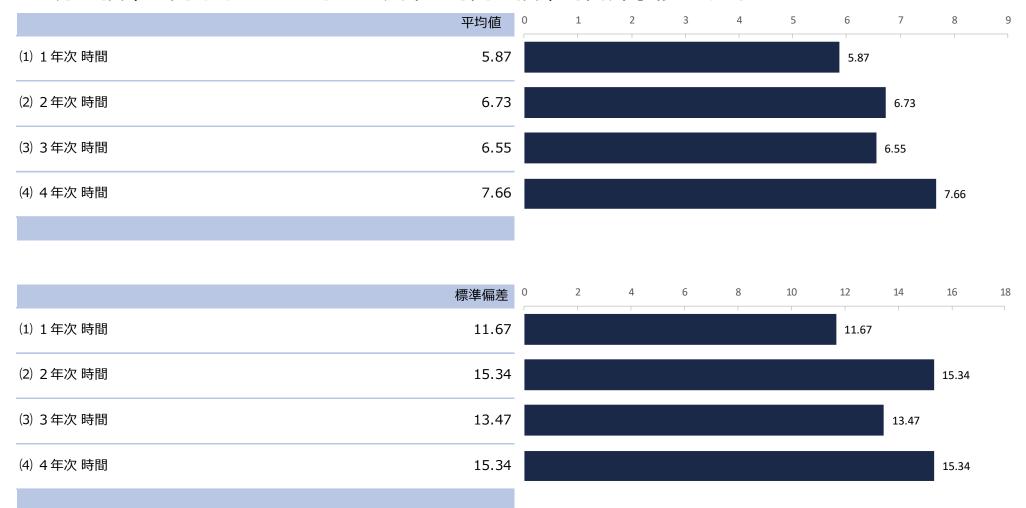
(9) 他の人に協力してくれるように働きかけたり、目標の実現のために共に助け合ったりすること(チームワーク、リーダーシップ)



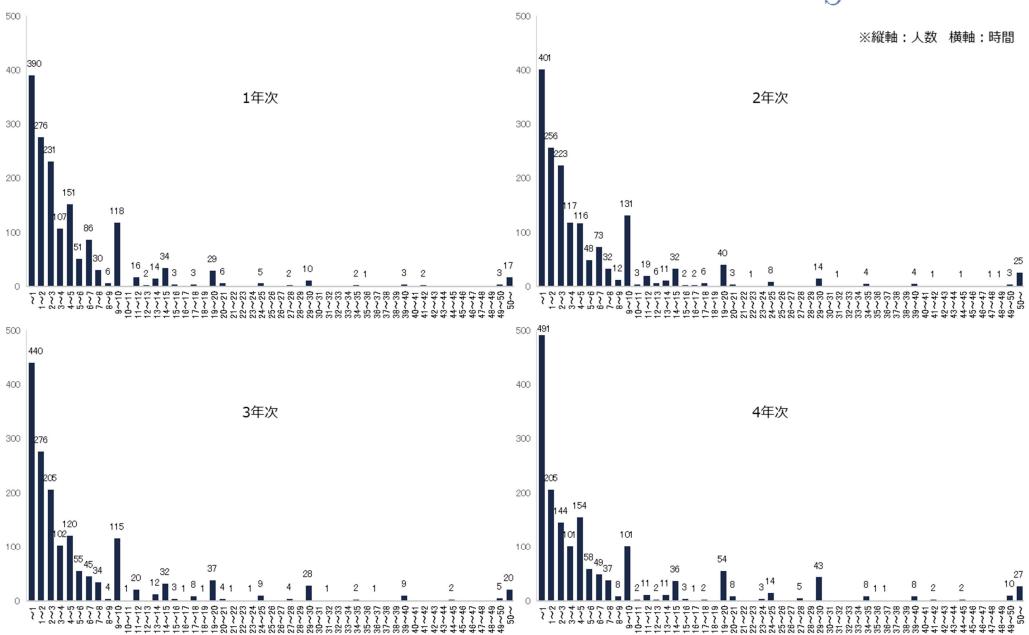
平均値 3.73 標準偏差 0.95



質問8. あなたは1週間のうち何時間ぐらい授業時間外に学修をしましたか。1年次から4年次の学年ごとに思い返し、1週間の平均的な時間を数字で記入してください。※なお、授業時間外学修には、授業の予習・復習、授業課題への取り組みなども含みます。また、遠隔授業の場合、90分は授業と見なしますのでそれ以外の時間を授業時間外学修としてください。

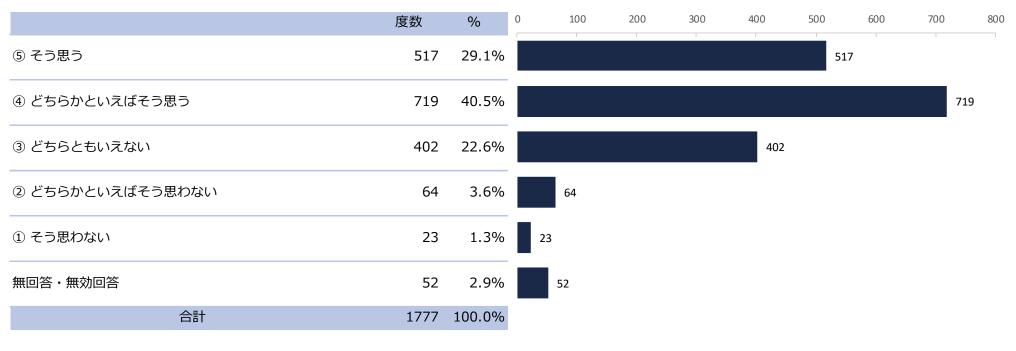


入 愛知淑徳大学





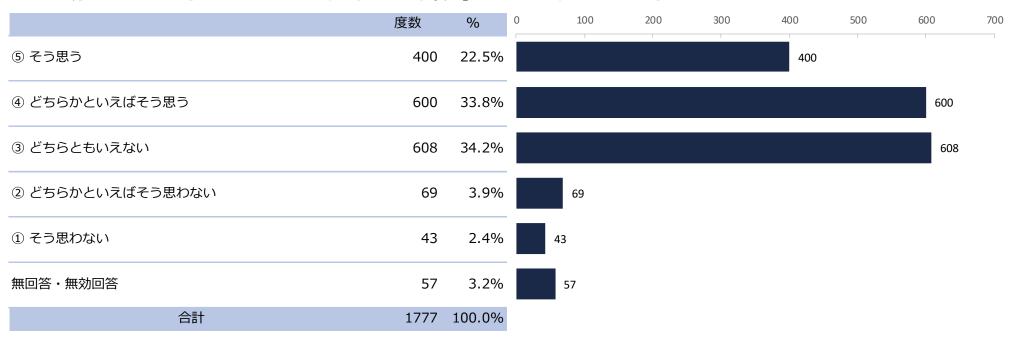
質問9.本学の学修支援(図書館、情報教育センター、教職・司書・学芸員教育センター、ライティングサポートデスクなどの学修支援施設も含む)は適切だったと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



平均値 3.95 標準偏差 0.89



質問10.本学の学生生活支援および課外活動支援(コミュニティ・コラボレーションセンター、国際交流センター、ジェンダー・女性学研究所、体育系施設、クラブ活動への支援なども含む)は適切だったと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



平均値 3.72 標準偏差 0.95



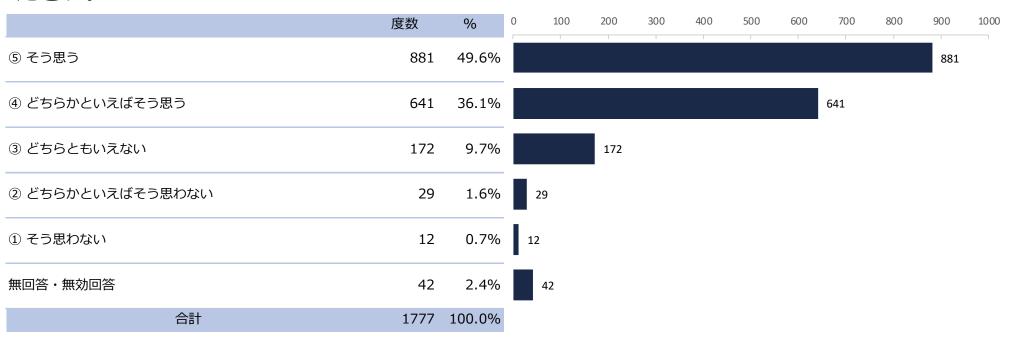
質問11. 本学のキャリアセンターによる支援は適切だったと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。

	度数	%	0	100	200	300	400	500	600
⑤ そう思う	508	28.6%			'			508	,
④ どちらかといえばそう思う	557	31.3%							557
③ どちらともいえない	520	29.3%						520	
② どちらかといえばそう思わない	81	4.6%		81					
① そう思わない	54	3.0%		54					
無回答・無効回答	57	3.2%		57					
合計	1777	100.0%							

平均値 3.80 標準偏差 1.02



質問12. 愛知淑徳大学に入学してよかったと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



平均値 4.35 標準偏差 0.78